

発行者

北海道へき地・複式教育研究連盟
www.hamanasu.com/dohekire

委員長 梅木 登喜雄

編集責任者 藤森 正男

印刷所 白楊印刷株式会社

岩見沢市5条西1丁目 TEL0126-22-1820

題字 書家 濱谷 彩鶴 (はまやさいかく) 氏

梅木登喜雄（日高）を委員長に再任

平成21年度 定期総会を開催

5月8日（金）於 ホテル ライフォート札幌

新たな第8次研究推進計画に基づき、

共同研究の輪を広げ、今後の実践研究に展望を！

北海道へき地・複式教育研究連盟委員長 梅木 登喜雄



新学習指導要領の全面実施に向けた移行措置初年度が始まり、教育の新たな時代が展開する大事な時期、平成21年度の総会において委員長を仰せつかりました。教職生活最後の奉公となりましようか、最後の任を全うするため、新たな気持ちで道へき・複連の組織の充実と発展に向け努力して参りたいと思います。

さて、3月に公布されたへき地教育振興法施行規則の一部改正により、へき地学校等の指定基準が改正され、その基準に基づいた新たなへき地級地の見直しが進められています。全体として、私たちの要望とかけ離れた内容ではありますが、離島等の基準については一定の改善が見られました。今後は各学校での適正な配点を得ながら、現状に見合った見直しを求めていくことが必要と考えます。全体的な級地の傾向は、全道・全国の状況の推移を待ちたいと思いますが、厳しい状況が予想されることは確かであり、今後も文部科学省や道教委の動向を注視しながら改善に向けた取り組みを進めて参りたいと考えます。

一方、研究面においては、今年度から始まる当連盟の第8次研究推進計画の初年度を迎え、研究

主題である「主体的・創造的に学び、豊かな心でたくましくふるさとを拓く子供の育成」の解明に向けた取り組みが始まっています。昨年までの第7次研究の成果と課題を踏まえ、長期・課題別・共同研究方式の研究は今後も継続されることとなります。各地区では、新研究推進計画に基づく、新たな実践から、今後の研究を展望していただきたいと思います。そのためにも、第58回全道へき地複式教育研究大会網走大会に参加し、実践を共有することが大切と考えます。へき地教育の大会が網走から胆振へと着実につながることを期待しております。

最後に、学校統廃合による学校数の減少が続く中、へき地・小規模・複式学級を有する学校には、以前に増して、へき地教育の良さを生かした実践を通して、学校が抱える多くの課題を解明する真摯な取り組みが強く求められています。この状況を踏まえ、道へき・複連として、組織の強化を図りながら、今年度も北海道教育委員会、北海道教育大学や道立研究所等との連携を密にし、北海道のへき地・複式教育の一層の充実・発展に努めたいと考えます。

今年度も当連盟へのご理解とご協力、ご支援をお願いしてご挨拶と致します。

平成21年度 定期総会の概要

5月8日(金)、ホテルライフオート札幌において、平成21年度北海道へき地・複式教育究連盟の定期総会を全道14地区の代議員の出席を得て開催しました。

この総会に、ご来賓として、北海道教育庁教育指導監 福井一様、道小理事 西本文男様、道へき・複連OB会長 三輪勇様のご臨席をいただきました。総会は、上川、宗谷の代議員の加藤・石川両氏の議長により、次第に従って議事が進められました。

◇主な総会内容◇

1. 業務報告

- (1) 平成20年度会務報告
 - ①事務局 (会務報告、一般経過報告、その他)
 - ②総務部 ③研究部 ④大会部 ⑤財政部
- (2) 平成20年度組織検討委員会報告
- (3) 平成20年度会計決算報告
- (4) 平成20年度会計監査報告

2. 議事

- (1) 平成20年度各部会務報告承認に関する件
- (2) 平成20年度会計決算報告並びに監査報告承認に関する件
- (3) 平成21年度活動方針並びに各部活動計画について
 - ①事務局 ②総務部 ③研究部
 - ④大会部 ⑤財政部
- (4) 平成21年度会計予算に関する件
- (5) 第58回全道へき地複式教育研究大会網走大会について
- (6) 第59回全道へき地複式教育研究大会胆振プレ大会について

3. 感謝状贈呈

本連盟の活動に貢献されました次の方々から梅木登喜雄委員長から感謝状が贈呈されました。

副委員長	大竹徹郎氏
副委員長	長政康氏
監査委員	山田茂雄氏
監査委員	齋藤正六氏
事務局長	油谷六諭氏
研究推進委員	東義隆氏
研究推進委員	廣瀬文彦氏
研究推進委員	佐長得幸氏
研究推進委員	工藤仁志氏
研究推進委員	竹本啓二氏
研究推進委員	阿部徹氏
研究推進委員	奥村尚久氏

平成21年度 活動方針・各部計画

◇◇◇ 基本方針・具体的内容 ◇◇◇

1. 「へき地性」「小規模性」「複式形態」の3特性を生かした教育の充実を図るための研究活動をより一層強力に推進する。
 - (1) 第8次長期5か年研究推進計画1年次の研究に取り組む。
 - (2) 課題別・共同研究の深化と拡充に努める。
 - (3) 第58回全道へき地複式教育研究大会網走大会の成功に向け取り組む。
 - (4) 第59回全道へき地複式教育研究大会胆振プレ大会への取組を推進する。
 - (5) 第25回北海道へき地複式教育実践研究発表大会の充実を図る。
 - (6) 全道、各地区の研究成果を還流する。
2. 組織の強化と充実に努める。
 - (1) 各地区へき・複連との連携、組織の強化を図る。
 - (2) 事務局業務の効率化と情報・要請活動の活発化を図るとともに、組織体制の改善について検討する。
 - (3) 各部活動の連携を密にして、執行体制の見直しを図り、その強化に努める。
 - (4) 未加盟校及び非複式のへき地小規模校の加盟促進を図る。
 - (5) 組織検討委員会を継続設置し、組織体制の改善・財政上の諸課題の解決を図る。
 - (6) 連盟OB会との連携を図る。
 - (7) 適切な予算執行に努める。
3. 教育条件の整備と拡充に努める。
 - (1) へき地・小規模・複式学級を有する学校の一層の条件整備を進める。
 - (2) 教職員の待遇改善を図る運動を進める。
 - (3) 「へき地学校等級別指定見直し」に関わる調査・要望活動を進める。
 - (4) へき地・小規模・複式学級を有する学校及び地域の課題等の実態把握に努め、その対策について検討を進める。
4. 関係機関・関係団体との連携を一層強化する。
 - (1) 北海道教育委員会、北海道立教育研究所、北海道小学校長会、北海道中学校長会、北海道PTA連合会、道教育大学学校地域教育支援センターへき地教育研究支援部門及び同大学各校、全国へき教育研究連盟等との連携を密にして、研究活動の深化や条件整備、待遇改善に努める。
 - (2) 「全国へき地教育新聞」への寄稿、購読の拡大に協力する。
 - (3) 各関係機関、関係団体との成果、資料の交流を図る。

平成21年度 諸会議・事業一覧

月	日	曜	会議・事業等
5	7	木	第5回常任委員会
	8	金	第2回監査委員会
	15	金	平成21年度定期総会
	18・19	月・火	第1回組織検討委員会 第1回常任委員会 第1回企画委員会・策定委員会 第1回研究推進委員会
6	1・2	月・火	全へき連春季総会
	11	木	全へき連第1回理事会 第2回常任委員会
	19	金	第2回組織検討委員会 道へき・複連情報135号発行
7	6・7	月・火	第2回研究推進委員会
	28・29	火・水	全へき連第2回理事会
8	3	月	第3回組織検討委員会
	4	火	胆振プレ大会関係機関あいさつ 回り
9	16	水	第3回常任委員会・第1回監査 委員会
	17	木	評議委員会
9月～11月			第58回全道へき地複式教育 研究大会網走大会全体会 分科会(8会場) 第59回全道へき地複式教育 研究大会胆振プレ大会
10	14	水	全へき連第3回理事会・秋季総会
	15・16	木・金	第58回全国へき地教育研究 大会鹿児島大会
	19	月	第3回企画委員会
	20	火	第3回研究推進委員会
	30	金	第25回北海道へき地複式教育 実践研究発表大会 道へき・複連情報136号発行
11	18	水	全へき連ブロック代表者会議
	19・20	木・金	全へき連第4回理事会 全へき連第35回研究推進協議会
1	12	火	第4回企画委員会
	25	月	第4回常任委員会 第4回組織検討委員会
2	15・16	月・火	全へき連第5回理事会
	18・19	木・金	第4回研究推進委員会
	26	金	道へき・複連情報137号発行

事務局関係業務

1. 情報関係活動計画

(1) 方針と重点

道へき・複連の活動状況の周知と会員の意見の疎通を図るため、へき地・複式教育の糧となる情報「道へき・複連情報」の発行とホームページの内容の充実に努める。

- ① 編集計画のもと、執筆者に負担とならないよう配慮する。
- ② 年3回発行し、連盟の活動と全道の研究の様子が伝わる情報紙になるよう工夫する。
- ③ ホームページの内容充実と有効活用を図る。

(2) 活動計画

- ① 道へき・複連情報135号の発行
 - ・発行日 平成21年6月19日(金)
 - ・内容 平成21年度総会特集、網走大会案内、胆振プレ大会案内
- ② 道へき・複連情報136号の発行
 - ・発行日 平成21年10月30日(金)
 - ・内容 第58回全道へき地複式教育研究大会網走大会特集
- ③ 道へき・複連情報137号の発行
 - ・発行日 平成22年2月26日(金)
 - ・内容 平成21年度活動報告特集

2. 全国へき地教育研究連盟関係

(1) 方針と重点

本道のへき地・複式教育は全国のへき地・複式教育の先進地であり、全国の研究を支える気構えで連携を保ち、北海道へき地・複式教育を全国に発信する。平成11年から、全へき業務の一部を引き継ぎ「全国へき地教育新聞」の購読拡大、原稿執筆依頼等の業務を遺漏ないように推進する。

(2) 活動計画

- ① 「全国へき地教育新聞」購読拡大の取組
- ② 「全国へき地教育新聞」原稿執筆依頼業務の取組

【原稿種別】

- ・論評(市町村教育長、各局指導主事等)
- ・山紫水明(校長)
- ・随想(教頭、教務主任、学級担任等)
- ・心温まる話(どなたでも)
- ・私の推薦する一冊の本(校長、教頭他)
- ・やすらぎ保健室(養護教諭)
- ・さわやか事務室から(事務職員)
- ・わが町・わが学校(父母)
- ・研究実践校紹介(実践校)

総 務 部

研 究 部

1. 方針

道へき・複連の目的に沿って、各地区へき地・複式教育研究団体の活動を促進し、関係団体との連携を密にする。また、調査活動の充実を図り、道へき・複連の組織強化と適正な運営に努め、本道へき地・複式教育の振興に寄与する。

2. 活動内容

- ①各地区との連携（総会・評議委員会等）
- ②へき地教育に関する調査（全へき連基本調査）
- ③道へき・複連独自の調査の実施
へき地・小規模・複式校及び地域の課題と対策に関わる調査
- ④陳情、要請活動（全へき連、道教委、道研、地教委等）
- ⑤関係機関との連携（全国、道内教育関係機関及び団体）
- ⑥道へき・複連組織に関わる課題検討（組織検討委員会）
- ⑦その他、各部に属さないこと

3. 具体的活動

(1) 全へき連関係

- ①全へき連との関係を一層密にし、組織強化と研究推進に関して、道へき・複連の要望が生かされるように努める。
- ②へき地・複式教育の条件整備と待遇改善の取り組みをより強化し、本道の実態に即した振興策に反映するよう努める。
- ③定数改善（専任教頭及び養護教諭、事務職員の全校配置）に向けて、陳情、要請活動を関係機関・団体に対して強力に行う。
- ④全へき連基本調査への協力(実態・根拠に基づく条件整備の実現に向けて)

(2) 道へき・複連関係

- ①平成 21 年度へき地・複式教育振興施策に対する陳情、要請活動を関係機関・団体に対して強力に行う。
- ②組織検討委員会を設け、全へき連負担金納入の適正化、道へき・複連の組織上の問題等について検討する。
- ③関係機関・団体との連携を強める。
※道教委・道小・道中・道研・道教育大・道教育大学学校地教育研究支援センターへき地教育支援部門・道 P 連等
- ④未加入校のある地区の実態を考慮しながら、加盟促進を図る。
- ⑤地域課題とその対策に関わる調査を実施する。

(3) その他

- ①道へき・複連事務局や各地区との連携を図り、事業の推進に努める。
- ②国際交流、校外体験学習等の推進に努める。

1. 研究主題

「主体的・創造的に学び 豊かな心で
たくましくふるさとを拓く子供の育成」
～へき地・複式教育の特性を生かし、児童生徒一人一人に未来に生きる力を育む学校・学級経営と学習指導の充実を目指して～

2. 活動の重点及び具体的活動内容

第 8 次長期 5 か年研究推進計画の初年度として、第 7 次長計の成果・課題を整理し、今後の課題と研究内容を明確にして、特色ある教育課程の編成・実施と児童生徒の個性を生かした教育活動の創造に努める。

(1) 共同研究体制の強化と実践研究の充実

- ① 研究推進委員長を中心とする研究体制の確立
- ② 研究推進委員会、企画委員会の効果的運営
- ③ 各地区へき・複連研究活動への協力
- ④ 小規模中学校への共同研究の参加呼びかけ

(2) 全道へき地複式教育研究大会の効果的な開催

- ① 全道へき地複式教育研究大会網走大会の開催
[平成 21 年 9 月 17 日(木)・18 日(金)]
ア 関係機関・団体との連携
イ 準備、運営などに関する協力と援助
(共同研究者)
- ② 全道へき地複式教育研究大会胆振プレ大会の開催
[平成 21 年 10 月～11 月]
ア 準備、運営などに関する協力と援助
(共同研究者)

(3) 第 8 次長期 5 か年研究推進計画の実践と累積

- ① 第 2 5 回北海道へき地複式教育実践研究発表大会の効果的な開催
・平成 21 年 10 月 20 日(火)
- ② 地区へき・複連教育実践研究資料の蓄積と還流

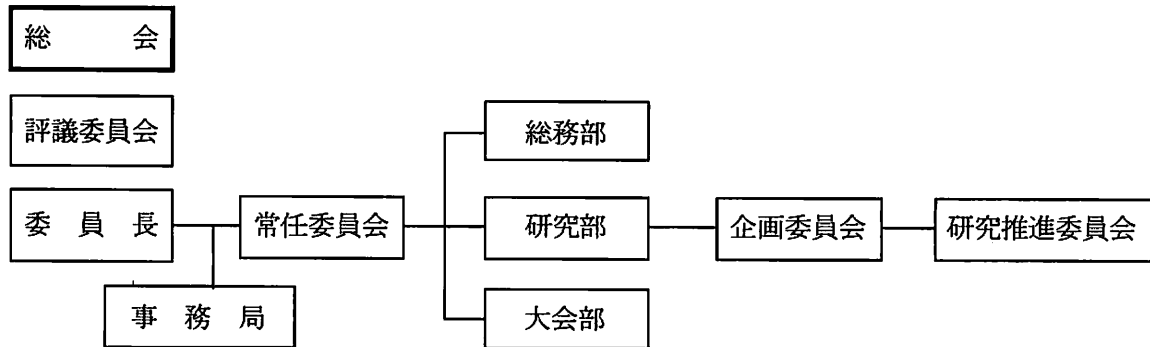
(4) 研究資料の編集と発行

- ① 第 7 次長計「実践のまとめ」の配布
- ② 道へき・複連「研究部情報」の発行(年 2 回)
- ③ 道へき・複連「研究主題一覧・指導形態調査」の作成(CD 配布)
- ④ 全国へき地教育研究連盟発刊図書への協力

(5) 教育関係各機関・団体との連携

- ① 北海道教育委員会・各教育局との連携強化
- ② 北海道立教育研究所、各地区教育研究所、北海道教育大学 学校地域教育研究支援センターへき地教育支援部門との連携
- ③ 全国へき地教育研究連盟との連携
ア 全へき連 図書編纂委員会 への参加
イ 全国へき地教育研究推進協議会への参加
ウ 全国へき地教育研究大会への参加

☆北海道へき地・複式教育研究連盟の組織



平成21年度 北海道へき地・複式教育研究連盟 役員名簿

役職名	氏名	地区	学校名	電話番号	
委員長	梅木 登喜雄	日高	新ひだか町立延出小学校	0146-33-2104	
副委員長	総務部	阿部 政 範	後 志	赤井川村立赤井川小学校	0135-34-6860
	研究部	岩 渕 明 男	渡 島	知内町立涌元小学校	01392-5-5219
	大会部	清 水 洋 一	網 走	北見市立上仁頃小学校	0157-33-2312
監 査	寺 本 裕	釧 路	厚岸町立太田小学校	0153-52-2007	
	小 林 博	渡 島	八雲町立黒岩小学校	0137-68-2013	
財務部長	根 本 壽 夫	石 狩	当別町立弁華別小学校	0133-23-2350	
事務局長	寺 口 悟	上 川	東川町立東川第二小学校	0166-82-3019	
事務局次長	藤 森 正 男	空 知	三笠市立新幌内小学校	01267-2-3073	

平成21年度 北海道へき地・複式教育研究連盟 加盟校・複式校教員数

地区名	学校数	複式教員 へき地教員	地区名	学校数	複式教員 へき地教員	地区名	学校数	複式教員 へき地教員
石 狩	9	56	渡 島	35	175	網 走	43	189
		131			240			350
空 知	18	149	檜 山	21	81	十 勝	46	346
		296			309			726
後 志	22	125	上 川	38	155	釧 路	16	121
		395			258			214
胆 振	19	122	留 萌	14	70	根 室	14	88
		140			316			555
日 高	20	119	宗 谷	28	170	合 計	343	1,966
		432			170			4,532

平成 2 0 年度 北海道へき地・複式教育研究連盟一般会計 決算書

【収入の部】

項 目	平成20年度予算	決 算	増・減(▲)	備 考
会 費	4,510,080	4,472,670	▲37,410	4,000円×365校×0.87、1,800円×2045名×0.87
繰越金	676,174	676,174	0	平成19年度繰越金
繰入金	520,000	520,000	0	運営資金会計から
雑収入	10,746	4,371	▲6,375	預金利息
合 計	5,717,000	5,673,215	▲43,785	

【支出の部】

項 目	平成20年度予算	決 算	増(△)・減(▲)	備 考
1 . 研究大会	510,000	510,000	0	
1. 謝 金	80,000	80,000	0	大会講師謝礼
2. 旅 費	245,000	245,000	0	大会役員旅費
3. 借料損	10,000	10,000	0	大会会場借料
4. 印刷製	130,000	130,000	0	大会開催要項、案内状
5. 通信運	45,000	55,000	0	郵券、電話料、送料他
2 . 研究調査	2,410,000	2,594,695	184,695	
1. 旅 費	2,360,000	2,562,420	202,420	企画委員会、推進委員会、ガソリン代補助
2. 印刷製	25,000	5,630	▲19,370	コピー代、CD-R代
3. 通信運	25,000	26,645	1,645	会議案内郵券、送料
3 . 研成刊行	700,000	700,000	0	
1. 印刷製	660,000	676,432	△16,432	『情報』No.132, No.133, No.134、コピー代
2. 通信運	40,000	23,568	▲16,432	『情報』等送料、郵券
4 . 事務局費	2,097,000	1,381,033	▲715,967	
1. 旅 費	1,600,000	1,049,824	▲550,176	総会、常任委員会、組織検討委員会
2. 食糧費	80,000	70,560	▲9,440	会議飲料代
3. 消耗品	20,000	630	▲19,370	ゴム印代
4. 通信運	65,000	42,865	▲22,135	会議案内郵券、送料、手数料
5. 借料損	180,000	159,436	▲20,564	会議会場借料
6. 会計手	30,000	30,000	0	
7. 予備費	122,000	27,718	▲94,282	名刺代、印鑑代
合 計	5,717,000	5,185,728	▲531,272	

5,673,215 - 5,185,728 = 487,487

(平成 2 1 年度一般会計へ繰越)

平成21年度 北海道へき地・複式教育研究連盟一般会計予算書

※増減は前年度予算比

【収入の部】

項 目	平成20年度予算	平成20年度決算	平成21年度予算	増(△)・減(▲)	備 考
会 費	4,510,080	4,472,670	4,272,396	▲237,684	加盟校343校 加盟会員1966名
繰越金	676,174	676,174	487,487	▲188,687	平成20年度繰越金
繰入金	520,000	520,000	650,000	△130,000	運営資金会計から
雑収入	10,746	4,371	5,117	▲5,629	預金利息
合 計	5,717,000	5,673,215	5,415,000	▲302000	

【支出の部】

項 目	平成20年度予算	平成20年度決算	平成21年度予算	増(△)・減(▲)	備 考
1. 研究大会	510,000	510,000	510,000	0	
1. 謝 金	80,000	80,000	80,000	0	大会講師謝礼
2. 旅 費	245,000	245,000	245,000	0	大会役員旅費
3. 借料損	10,000	10,000	10,000	0	大会会場借料
4. 印刷製	130,000	130,000	130,000	0	大会開催要項、案内状
5. 通信運	45,000	45,000	45,000	0	郵券、電話料、送料
2. 研究調査	2,410,000	2,594,695	2,610,000	△200,000	
1. 旅 費	2,360,000	2,562,420	2,560,000	△200,000	企画委員会、研究推進委員会
2. 印刷製	25,000	5,630	20,000	▲5,000	コピー代、CD-R代
3. 通信運	25,000	26,645	30,000	△5,000	会議案内郵券、送料
3. 研成刊行	700,000	700,000	700,000	0	
1. 印刷製	660,000	676,432	670,000	△10,000	研究紀要、研究収録、『情報』誌
2. 通信運	40,000	23,568	30,000	▲10,000	『情報』誌送料
4. 事務局費	2,097,000	1,381,033	1,595,000	▲502,000	
1. 旅 費	1,600,000	1,049,824	1,190,000	▲410,000	総会、常任委員会、組織検討委員会
2. 食糧費	80,000	70,560	80,000	0	会議飲料代
3. 消耗品	20,000	630	20,000	0	ゴム印代
4. 通信運	65,000	42,865	55,000	▲10,000	会議案内郵券、送料、手数料
5. 借料損	180,000	159,436	180,000	0	会議会場借料
6. 会計手	30,000	30,000	30,000	0	会計手当
7. 予備費	122,000	27,718	-40,000	▲82,000	名刺代、印鑑代
合 計	5,717,000	5,185,728	5,415,000	▲302,000	

平成 21 年度 地区へき・複連 委員長(会長) 事務局長

地区	委員長(会長)		事務局長		
	氏名	学校名	氏名	学校名	電話番号
石狩	四方 正	江別市立北光小学校	荒木 実千子	江別市立角山小中学校	011-383-4240
空知	森井 智江	滝川市立東栄小学校	岡山 宏文	岩見沢市立美流渡小学校	0126-46-2415
後志	河田 茂	ニセコ町立近藤小学校	玉熊 礼二	京極町立南京極小学校	0136-42-3163
胆振	油谷 諭	厚真町立軽舞小学校	佐藤 隆宏	伊達市立大滝小学校	0142-68-6915
日高	伊藤 孝三	新ひだか町立春立小学校	久住 勉	新ひだか町立歌笛小学校	0146-35-3014
渡島	小林 博	八雲町立黒岩小学校	工藤 彰子	森町立石倉小学校	01374-7-3301
檜山	藪 敬	上ノ国町立湯ノ岱小学校	長畑 一幸	今金町立種川小学校	0137-82-0506
上川	加藤 孝	愛別町立協和小学校	染木 圭男	士別市立武徳小学校	0165-23-3246
留萌	山本 浩	小平町立鬼鹿小学校	大水 隆司	留萌市立三泊小学校	0164-42-0778
宗谷	池田 昭夫	枝幸町立風烈布小学校	石川 悟	稚内市立東浦小中学校	01635-3-4331
網走	清水 洋一	北見市立上仁頃小学校	光成 英二	北見市立若松小学校	0157-22-3661
十勝	家田 輝	士幌町立北中音更小学校	梶原 源基	音更町立西中音更小学校	0155-45-2145
釧路	寺本 裕	厚岸町立太田小学校	松村 賢一	浜中町立散布小学校	0153-67-2324
根室	齋藤 正六	中標津町立養老牛小学校	小寺 順一	別海町立西春別小学校	0153-77-2364

平成 21 年度 道へき・複連 研究推進委員

道へき・複連研究部長 岩淵明男 (知内町立涌元小学校) TEL01392-5-5219

地区	役・担当	氏名	学校名	電話番号
石狩		野原 大紀	千歳市立駒里小中学校	0123-23-3237
空知	研究推進副委員長	西崎 昭広	深川市立多度志小学校	0164-27-2005
後志		加藤 満幸	仁木町立大江小学校	0135-32-2712
胆振		安宅 錦也	壮瞥町立久保内小学校	0142-65-2300
日高		池田 昌	えりも町立東洋小学校	01466-3-1358
渡島		小林 基英	八雲町立東野小学校	0137-66-2169
檜山	研究推進委員長	白川 清久	せたな町立平田内小学校	01398-4-5112
上川		丸山 雅市	上川町立層雲峡小学校	01658-5-3415
留萌	学校・学級経営部長	斉藤 友昭	留萌市立幌糠小学校	0164-46-1044
宗谷		菅野 洋子	枝幸町立間牧小学校	0163-62-4311
網走		石田 篤司	上湧別町立開盛小学校	01586-2-5204
十勝	学習指導部長	木戸 正人	士幌町立西上音更小学校	01564-5-3004
釧路		坂東 薫	標茶町立沼幌小学校	015-488-4231
根室	研究推進副委員長	盛 繁治	中標津町立武佐小中学校	0153-74-2004

第58回 全道へき地複式教育研究大会網走大会

研究主題

主体的・創造的に学び、豊かな心でたくましくふるさとを拓く子どもの育成
～へき地・複式教育の特性を生かし、児童生徒一人一人に

未来に生きる力を育む学校・学級経営と学習指導の充実をめざして～

網走大会スローガン

オホーツクの大地に生きる子らに 光と輝きを

大会日程

《1日目》 9月17日(木) 全体会 北見市民会館小ホール 歓迎交流会 ホテル黒部

12:30	13:00	13:40	14:00	15:40		17:30
受付	開会式	基調報告	記念講演	閉会式	移動	歓迎交流会

《2日目》 9月18日(金) 分科会 各会場校 (例)

8:30	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	15:00	15:30
受付	授業①	授業②	開会式	昼食	研究協議	閉会式	終了

※会場校によって多少時間の違いがあります

記念講演 講師 松岡義和氏

演題 「昔話は楽しい」～子どもの未来を考える～

※詳細は大会案内をご覧ください

第59回 全道へき地複式教育研究大会胆振プレ大会

研究主題

主体的・創造的に学び、豊かな心でたくましくふるさとを拓く子供の育成

胆振大会スローガン

未来をたくましく生きぬく胆振の子らに 豊かな心と確かな学力を!

《プレ大会会場校 開催日一覧》 詳細は2次案内をご覧ください

開催期日	学校名・研究主題	開催期日	学校名・研究主題
10月2日(金) 学習指導 7 国語	豊浦町立大岸小学校 「生き生きと学び、 伝え合う力を育てる」	11月6日(金) 学習指導 7 算数	壮瞥町立久保内小学校 「確かな学力を身につけ、 進んで学習できる子の育成」
10月30日(金) 学習指導 5 算数	伊達市立関内小学校 「基礎基本の定着をめざし、 意欲的に学ぶ子どもの育成」	10月9日(金) 学習指導 7・8 国語	室蘭市立喜門岱小学校 「わかる、できる、伝わる喜びを感じ、 意欲的に学び続ける子の育成」
9月25日(金) 学習指導 6・7 算数	白老町立社台小学校 「自ら学び、確かな学力を身につける 子どもの育成」	11月20日(金) 学習指導 6 国語	苫小牧市立樽前小学校 「自ら学び、思いを生き生きと 表現する子の育成」
11月13日(金) 学習指導 5・8 算数	安平町立富岡小学校 「自ら学び、伝え合う児童の育成」	11月6日(金) 学校・学級経営 3 国語・道徳・ 体験的な学習	厚真町立富野小学校 「思いやりの心を持ち、 自分を高める子の育成」
11月20日(金) 学習指導 国語	むかわ町立宮戸小学校 「自ら考え自ら学び、互いに高め合う 子どもの育成」		

第 58 回 全道へき地複式教育研究大会網走大会 会場校

分 科 会	会 場 校 名 校 長 名 電 話 番 号	研 究 主 題 ～ 副 主 題 ～	分 野 課 題 教 科
1	斜里町立峰浜小学校 橋本 勝見 ☎0152-28-2001	いきいきと表現できる児童をめざして ～子どもたち一人一人の学ぶ意欲を 高める指導の工夫～	学習指導 8 生活科・総合的な学習の時間
2	清里町立新栄小学校 亀山 博貴 ☎0152-25-2052 清里町立江南小学校 谷 奥 健 ☎0152-25-2353 清里町立緑町小学校 中村 信之 ☎0152-27-5175	共に学び合い、生きる力を はぐくむ子どもの育成 ～自他の思いを深め合う集合学習～	学校・学級経営 4 学習指導 5・6・7 江南小・新栄小・緑町小の 集合学習 (全教科・道徳・特別活動)
3	美幌町立福豊小学校 菊池 修 ☎0152-72-8260	自ら学び、生きる力を育む授業の創造 ～学ぶ意欲を引き出す 算数科の授業づくりを通して～	学習指導 5・7 算 数
4	北見市立川沿小学校 西村 友明 ☎0152-56-2002 北見市立日吉小学校 小野 修三 ☎0152-57-2160	自ら主体的に学び、 自分の思いを表現する子どもの育成 ～お互いの良さを認め合い、 高め合う集合学習をめざして～	学校・学級経営 3・4 川沿小・日吉小の集合学習 道 徳・音 楽
5	遠軽町立瀬戸瀬小学校 大滝 繁雄 ☎0158-44-2240	自ら意欲的に学ぶ子どもの育成 ～基礎・基本を重視した 算数指導の工夫を通して～	学習指導 5 算 数
6	上湧別町立開盛小学校 石田 篤司 ☎01586-2-5204	個々のよさを発揮し、互いに認め合い、 共に生きる児童の育成 ～さまざまな表現活動を通して～	学習指導 5・6・7 国語・特別活動・外国語活動
7	滝上町立白鳥小学校 伊藤 嘉昭 ☎0158-29-2871	自ら学び考え、実践する子どもの育成 ～算数科の授業を通して～	学習指導 5・6・7 算 数
8	雄武町立幌内小学校 萬宮 公人 ☎0158-86-2003	自ら考え、進んで学ぶ子どもの育成 ～一人一人のよさを認め合い 思いや考えを深め合う学習活動～	学習指導 6・7 国 語